

令和3年 はたちの集い

1月11(日)、文化会館で「はたちの集い」が執り行われました。対象者43人中36人が出席し、未来への希望を胸に新たな道を歩き出しました。

華式典では来賓からの祝辞や、代表者による「はたちの主張」、「謝辞」が述べられ、参加者は真剣な表情で聞き入っていました。記念行事はダンスチーム「ハッピースタイル」によるパフォーマンスで幕を開けました。また、小中学校時代の恩師からの祝福の言葉では、懐かしい恩師の姿に、友人と顔を見合させて楽しそうに聞き入る様子が見られました。



幼い頃に美容院でかわいらしく髪を切ってもらつてから美容師になりたいと思いました。

私もたくさんの人を笑顔にする美容師になりたいです。

坂元 聖莉菜 さん(藤川区)



専門学校に通つており、4月から撮影関係の会社へ就職します。

子どもや家族が笑顔になれる写真を撮れるよう頑張ります。

芹澤 佳歩 さん(小長井区)



はたちの集いに参加した5の方に、将来の夢や目標に向けて何をしているかインタビューしました。皆さんはそれぞれ明確なビジョンを持ち、「今」取り組むべきことを真剣に考えている姿が印象的でした。

大学で保健室の先生になるための専門知識を学んでいます。

いつかは川根本町で働きたいと思っているので、夢に向かって頑張ります！

白澤 佳奈 さん(上長尾区)



専門学校に通つており、4月からホテルで働きます。

一人前のシェフになってたくさんの人を笑顔にできるよう、精いっぱい修行に励みます！

鈴木 桂太 さん(田野口区)



いいね、川根本町！



はたちの集い参加者に聞く

今の目標とこれからの一歩



先輩方、おめでとうございます！



運営ボランティアを務めた
三ツ星学園の生徒の皆さん

式辭

本日、晴れて二十歳を迎える
た皆さま、誠におめでとうござ
ります。本日、二十歳という大き
な節目を迎える、本会を一つの出
発点として責任や自立を意識しなが
ら「大人」としての歩みを進めていく
所です。皆さま、これからもよろしくお

ことでしょう。皆さまの中にはすでに社会の一員として活躍されている方や、勉学に励んでおられる方などさまざまな立場の方がいらっしゃいますが、いずれの方も将来への夢や希望、新たな決意に胸を膨らませていることと存じます。

はなく、時には厳しい現実に立ち向かわなければならぬ場面もあるでしょう。しかし、どのような状況においても失敗を恐れず、目標に向かって進み続けていただきたいと願っております。

川根本町は令和7年9月は合併二十周年を迎えました。二十周年という節目を経て、未来に向けてさらなる発展を目指し、皆さま一人一人がふるさと川根本町を誇りに思っていただけるよう尽力してまいります。

も し、皆さまが疲れたり悩んだりしたときには、安らげる場所、勇気をもらえる場所、そして帰つてこられる場所としてふるさと「川根本町」をよりどころにしていただければ幸いです。

私は川根本町で生まれ、中学卒業までこの町で過ごしました。町外で過ごしていく中で感じた川根本町の良さは数多くあります。が、その中でも特に感じるのは地域の皆さまの温かさです。登下校で、あいさつをすると必ず「おはよう、頑張ってね」や「おかえり」と返してくれます。地域の皆さまから受けた心の温かさや豊かな自然のなかで育つたことが今の自分に大きく影響しております。

生方のもと、専門的な知識と技術の習得に励んでおります。人の命に関わる学びは厳しく、実習中は常に緊張感をもって臨んでいます。しかし、その学びの中で自らの未熟さを知り、同時に命の尊さや、人と人が支え合うことの大切さを強く実感しております。未来に救える命を一つでも増やせるように、これからより努力を重ねて参ります。

謝 辞



鳥罩圭右さん
(柳三玄)

柳二玄

はたちの主張

はたちの主張

私

は高校卒業までの18年間、家族をはじめ先生方や地域の皆さまに見守られながら、ここまで成長することができました。幼稚園から高校までお世話になった先生方、公営塾の先生方、そして県外学習やカナダ研修などでお世話になった役場の皆さまのおかげで、私は川根本町で学びを深め、自分の道を歩むことができています。

私は高校卒業までの18年間、家族をはじめ先生方や地域の皆さんに見守られながら、ここまで成長することができました。幼稚園から高校までお世話になった先生方、公営塾の先生方、そして県外学習やカナダ研修などでお世話になった役場の皆さまのおかげで、私は川根本町で学びを深め、自分の道を歩むことができています。

じます。私のそばには、いつも家族や友人がいました。祖父母は厳しくも温かく、たくさん愛情を注いでくれましたが、当時はその優しさを当たり前に思い、迷惑をかけてしまったこともあります。慣れ親しんだ環境を離れた今、その存在の大きさに改めて気付きました。どんな時に改めて感謝しています。そして、それぞれの立場から私の成長を見守り、応援してくれた父と母にも、感謝の気持ちでいっぱいです。

ま た、卒業後も話を聞いてくれたり、気にかけて食事に誘つてくれたりする友人たちの存在は、遠く離れていても大きな支えです。

榎本伽音さん

榎本伽音さん



記念品授与
高畠 葵 さん
(上長尾区)



お祝いのことば
三ツ星学園8年
八木 彩伽 さん



お祝いのことば
川根高校3年
望月はなさん

お祝いのことば
光の森学園 6年
川口 好実 さん

